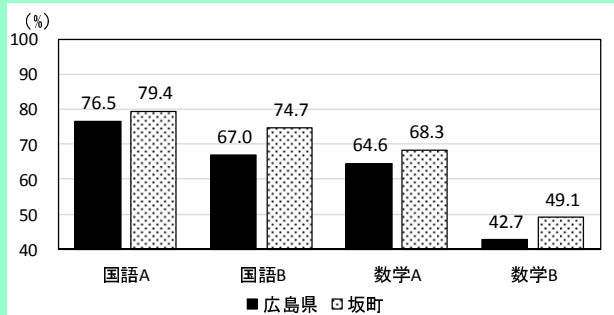


# 坂町の取組

## 学力調査の結果における特徴～中学校国語・数学を中心に～

### H27全国学力・学習状況調査(中学校国語・数学)



○全国学力・学習状況調査の教科調査の結果について

・中学校国語・数学の調査結果

国語 A 79.4% (県平均 +2.9P)

B 74.7% (県平均 +7.7P)

数学 A 68.3% (県平均 +3.7P)

B 49.1% (県平均 +6.4P)

○中学校国語・数学の生徒質問紙調査の結果について

「基礎・基本」定着状況調査 生徒質問紙調査「教科学習への意識」の肯定的回答の割合

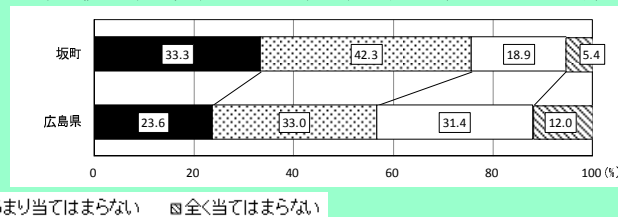
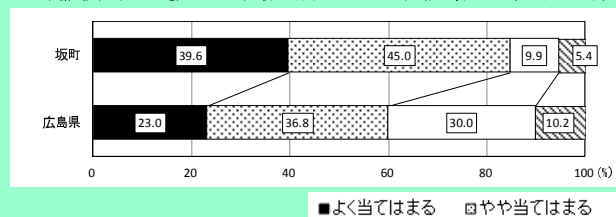
・「国語の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。」84.6% (県平均 +24.8P)

・「数学の授業では、式が何を表しているのかを考えたり、式にあてはまる問題を作ったりしています。」75.6% (県平均 +19.0P)

### H27「基礎・基本」定着状況調査(生徒質問紙調査)

国語の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。

数学の授業では、式が何を表しているのかを考えたり、式にあてはまる問題を作ったりしています。



## 坂町教育委員会の取組

### 《礼節を基本とした教育の推進》

#### 主体的な学びを育む坂町授業システムの構築～「課題発見・解決学習」の創造～

#### 学力向上を柱とした小中連携教育の展開(1中学校3小学校)



【具体的な小中連携の推進に向けた工夫】

- ・運営委員長を中学校の教頭に、部会長を小学校の教頭にすることで、円滑な連携を図る。
- ・各部会主任を各校の教務主任、研究主任、道徳教育推進教師・生徒指導主事とすることで、担当者レベルの推進を図る。
- ・「学びの変革」パイロット教員が町内全ての学校へ情報発信をする。

#### 【坂町全体の取組】

- ・広島県学力調査報告書の活用…自校の数値の書き込みによる県平均との比較(課題の把握)
- ・広島版「学びの変革」アクション・プランにかかわる研修(授業改善)
- ・特別支援教育の視点を授業改善へつなげる研修(授業改善)
- ・坂町小中連携研修における研修(9年間を見通した坂町授業システムの構築)



# 学校の取組

## 坂町立坂中学校

### 研究テーマ「学力向上マネジメントサイクルを活用した指導 ～組織的に、発展的に～」

**C (評価)** …各種学力・学習状況調査結果から、  
成果と課題を分析

**A (改善)** …**教科チーム**による分析と改善計画の作成

【分析の視点】

平均通過率（正答率）

観点別、設問別の通過率、無答率、  
通過率（正答率）30%未満

**P (計画)** …**ステップアップ会議**

【目的】多様な視点から**総合的な学力向上を組織的**に行うための協議をする。特に**無解答の生徒**への手立てを検討する。

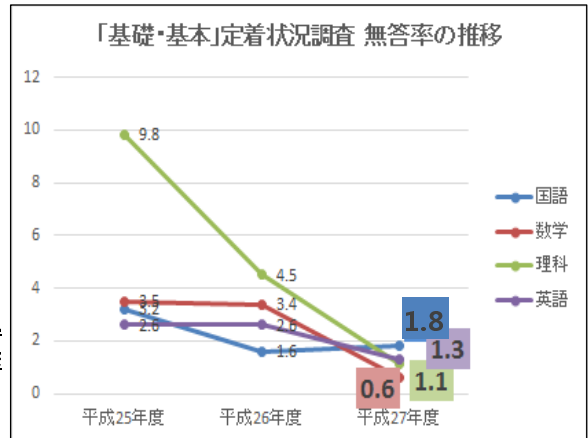
【構成メンバー】

校長、教頭、教務主任、研究主任、キャリア教育担当、国語・  
数学・理科・英語担当者、各学年主任

【取組内容】①学力実態に基づく授業改善の焦点化  
②総合的な学習の時間等のカリキュラム開発  
③通過率（正答率）30%未満の生徒に対する手立て

**D (実行)** …ステップアップ会議から全体へ取組の周知

- ・弱点を意識した授業改善（**教科**）→**基礎・基本**→ドリル、繰り返し学習
- ・研究テーマに沿った授業改善（**全員**）→**活用**→授業システム、授業交流、授業研究
- ・通過率（正答率）30%未満の生徒に対する補充学習、ステップアップ教室（**学年・教科**）
- ・1年生、2年生に対する学力調査の再調査（12月）の実施、課題の焦点化、取組の強化（**全員**）



#### 国語

- 単元を貫く言語活動を教材ごとに設定し、1時間ごとの授業が何のために行われ、どこに向かっていくのかということ意識させている。
- 付きたい力を明確にし、簡単な演習を先に行ったうえで、教材の同様の問題に当たらせる。
- 思考の場面では、個人思考の後に少人数グループでの話し合いの時間をもたせ、自分の考えを他者に表現させるようにしている。
- 定期テストでは、「授業で学習したことを活かして解く問題」や「未知の問いに答える条件作文」を出題するようにしている。

#### 【国語で学んだことを生かす活動】

「説明文の学習で、学校のTVとDVD接続の取扱説明書を作ろう」、「生活ノートの日記の題を設定し、学習したことわざ・四字熟語を生かして書こう」

#### 数学

- 年間を通して授業をペア学習で展開している。授業の中で、「個人」→「ペア」→「全体」の流れを作り、自分の考えを他者に伝え、考えを深めさせる場面を毎時間設定している。
- 通過率（正答率）30%未満の生徒への補充学習とともに、毎時間のワークシートに《チャレンジ問題》として発展問題に取り組みさせるようにしている。
- 定期テストでは、テスト返却後テスト直しノートの作成をさせている。解説を見ながら自分の間違えの分析をさせている。

#### 【式の意味を考えさせる手立て】

「式の意味理解のために必要なキーワードカードを作成し、繰り返し活用する」、「比例の式に当てはまる文章題を作る」

#### 【校内研修】

- ・年度当初の授業規律、授業づくりの研修「坂中の教職員になるために」（教員の意識統一）
- ・全教職員が1指導案・1研究授業の実施、チームでの相互参観週間の実施（授業改善）